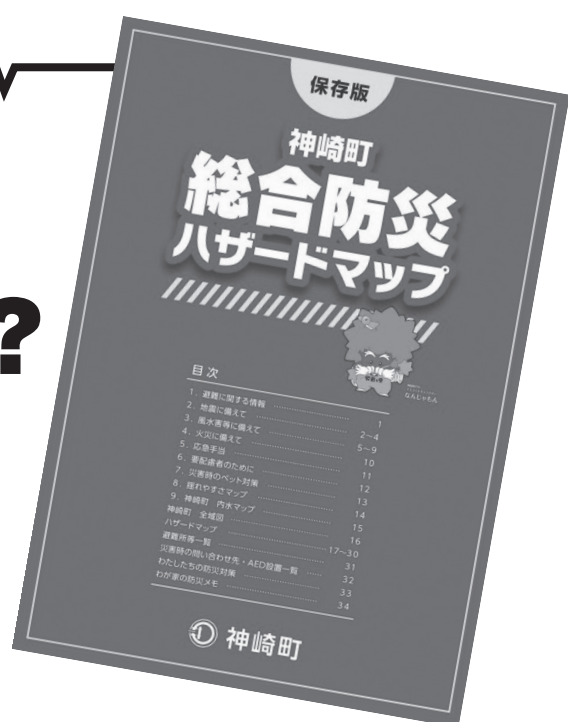


9月1日は防災の日

災害に備えて、 あなたができることは？

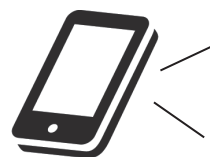


9月1日は、「防災の日」です。地震、台風に加え、最近では局地的な豪雨による浸水や土砂災害等も発生しています。いっここで災害に見舞われるかわかりません。被害を少しでも減らすためには、日頃の備えが重要です。

この機会に災害に対する備えや心構えを家族や地域で話し合うとともに、ハザードマップを活用し、災害から自分たちの身を守るための対策を考えておきましょう。

▶ハザードマップであらかじめ避難先の確認を！

水害や土砂災害が発生する恐れのある区域をハザードマップとして地図化しています。ハザードマップは全世帯に1部ずつ配布していますが、町民の方向けに神崎町役場1階④番窓口の総務課で配布しているほか、町ホームページでも確認することができます。いざという時に適切な行動がとれるように、自分の家がある場所にどのような災害リスクがあるのかを確認しましょう。



神崎町 ハザードマップ

検索



あなたがとるべき避難行動は？【避難行動判定フロー】

＼START／

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるのか確認してみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

*ハザードマップは浸水や土砂災害が発生する恐れの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、神崎町からの避難情報を参考にして必要に応じ避難してください。

はい

災害の危険があるので、**原則として***、**自宅の外に避難が必要です。**

例外

*浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
②浸水する深さよりも高いところにいる。
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。
*土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう

警戒レベル3が出たら、町が指定している避難所に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう

警戒レベル4が出たら、町が指定している避難所に避難しましょう